

2019 年（令和元年）7 月 29 日（月） NO 136 号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

|        |                       |                                                         |
|--------|-----------------------|---------------------------------------------------------|
| ◆ 商号   | 株式会社 ケイプロ             | <a href="https://k-puro.co.jp">https://k-puro.co.jp</a> |
| ◆ 屋号   | 都市防犯プランニング社           | mail info@k-puro.co.jp                                  |
| ◆ 本社   | 埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨 | TEL 048-446-9445                                        |
| ◆ 千葉支店 | 千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル | TEL 043-243-6110                                        |

## 【業務内容】



|          |                                             |
|----------|---------------------------------------------|
| 機械警備事業   | 弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用 |
| 防犯カメラ事業  | 周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置        |
| メンテナンス事業 | 消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い        |

## 【加盟団体】



|         |                 |                                                                         |
|---------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------|
| RID2770 | 川口モーニングロータリークラブ | <a href="http://kawaguchi-morning.jp/">http://kawaguchi-morning.jp/</a> |
| NPO 法人  | さいたま起業家協議会      | <a href="https://saitama-kk.org/">https://saitama-kk.org/</a>           |
| 公益社団法人  | 千葉東法人会          | <a href="http://www.chibahojin.jp/">http://www.chibahojin.jp/</a>       |
| 一般社団法人  | 千葉市中央区倫理法人会     | <a href="http://www.rinri-chiba.org/">http://www.rinri-chiba.org/</a>   |
| 公益財団法人  | モラロジー研究所        | <a href="http://www.moralogy.jp/">http://www.moralogy.jp/</a>           |

## 【応援団体・企業】

冷泉家時雨亭文庫



我が国一の歴史と実績 since 1957  
公益財団法人 アイメイト協会

TOHOAUTO INC. TOHO

IIDA SANGYOU

## 今月の言葉 「人生を生き抜く力」



人生はマラソンにたとえられます。

順調な日もあれば失意の日もあるでしょう。

予想もしなかった困難に遭うときもあるでしょう。

それでも途中で棄権するわけにはいきません。

マラソンを走り抜く強い精神と肉体が、日ごろの練習で培わ

れるように、私たちの人生を生き抜く力もまた、たゆみない努力の積み重ねで養われます。

その努力とは、毎日の生活の中で、粘り強く「思いやりの実行」を続けていくこと。

それが豊かな人間性とよりよい人間関係を築くもとであり、長い人生を生き抜くための力を

養うことになります。

## 今月の良い話

## あずさからのメッセージ



十数年前、障がいのある子がいじめに遭い、多数の子から殴ったり蹴られたりして亡くなるという痛ましい事件が起きました。それを知った時、私は障がい児を持った親として、また一人の教員として伝えていかなくてはならないことがあると強く感じました。そして平成14年に、担任する小学5年生の学級で初めて行ったのが「あずさからのメッセージ」という授業です。

梓は私の第三子でダウン症児として生まれました。

梓が大きくなっていくまでの過程を子供たちへの質問も交えながら話していったところ、ぜひ自分たちにも見せてほしいと保護者から授業参観の要望がありました。以降、他の学級や学校などにもどんどん広まっていき、現在までに福岡市内60校以上で出前授業や講演会をする機会をいただきました。

.....

梓が生まれたのは平成8年のことです。

私たち夫婦はもともと障がい児施設でボランティアをしていたことから、我が子がダウン症であるという現実も割に早く受け止めることができました。

迷ったのは上の二人の子たちにどう知らせるかということです。

私は梓と息子、娘と四人でお風呂に入りながら

「梓はダウン症で、これから先もずっと自分の名前も書けないかもしれない」と伝えました。息子は黙って梓の顔を見つめていましたが、しばらくしてこんなことを言いました。

さあ、なんと言ったでしょう？という私の質問に、子供たちは

「僕が代わりに書いてあげる」

「私が教えてあげるから大丈夫」と口々に答えます。

この問いかけによって、一人ひとりの持つ優しさがグッと引き出されるように感じます。

実際に息子が言ったのは次の言葉でした。

「こんなに可愛いっちゃんもん。いてくれるだけでいいやん。なんもできんでいい」。

この言葉を紹介した瞬間、子供たちの障がいに対する認識が少し変化するように思います。自分が何かをしてあげなくちゃ、と考えていたのが、いやここにいてくれるだけでいいのだと価値観が揺さぶられるのでしょうか。

さて次は上の娘の話です。

彼女が「将来はたくさんの子供が欲しい。もしかすると私も障がいのある子を産むかもしれないね」と言ってきたことがありました。

私は「もしそうだとしたらどうする？」と尋ねました。

ここで再び子供たちに質問です。

さて娘はなんと答えたでしょう？

「どうしよう……私に育てられるかなあ。お母さん助けてね」。

子供たちの不安はどれも深刻です。しかし当の娘が言ったのは思いも掛けない言葉でした。

「そうだとしたら面白いね。だっていろいろな子がいたほうが楽しいから」。

子供たちは一瞬「えっ？」と息を呑むような表情を見せます。  
そうか、障がい児って面白いんだ……。  
いままでマイナスにばかり捉えていたものをプラスの存在として見られるようになるのです。

.....  
逆に私自身が子供たちから教わることもたくさんあります。  
授業の中で、梓が成長していくことに伴う「親としての喜びと不安」にはどんなものがあるかを挙げてもらうくだりがあります。  
黒板を上下半分に分けて横線を引き、上半分に喜びを、下半分に不安に思われることを書き出していきます。  
中学生になれば勉強が分からなくなって困るのではないか。  
やんちゃな子たちからいじめられるのではないか……。  
将来に対する不安が次々と挙げられる中、こんなことを口にした子がいました。



「先生、真ん中の線はいらないんじゃない？」。理由を尋ねると  
「だって勉強が分からなくても周りの人に教えてもらい、わかるようになればそれが喜びになる。意地悪をされても、その人の優しい面に触れれば喜びに変わるから」。  
これまで二つの感情を分けて考えていたことは果たしてよかったのだろうかと自分自身の教育観を大きく揺さぶられた出来事でした。

子供たちのほうでも授業を通して、それぞれに何かを感じてくれているようです。  
「もし将来僕に障がいのある子が生まれたら、きょうの授業を思い出してしっかり育てていきます」と言った子。  
「町で障がいのある人に出会ったら自分にできることはないか考えてみたい」と言う子。  
「私の妹は実は障がい児学級に通っています。凄くわがままな妹で、喧嘩ばかりしていました。でもきょう家に帰ったら一緒に遊ぼうと思います」と打ち明けてくれた子。

その日の晩、ご家族の方から学校へ電話がありました。  
「“お母さん、なんでこの子を産んだの？”と私はいつも責められてばかりでした。でもきょう、“梓ちゃんの授業を聞いて気持ちが変わったけん、ちょっとは優しくできるかもしれんよ”と、あの子が言ってくれたんです……」。  
涙ながらに話してくださるお母さんの声を  
聞きながら私も思わず胸がいっぱいになりました。

.....  
授業の最後に、私は決まって次の自作の詩を朗読します。  
「あなたの息子は、あなたの娘は、あなたの子どもになりたくて生まれてきました。  
生意気な僕を叱ってくれるから、無視した私を、諭してくれるから  
おかあさん、ぼくのおかあさんになる準備をしてくれていたんだね  
私のおかあさんになることがきまっていたんだね  
だから、ぼくは、私は、あなたの子どもになりたくて生まれてきました。」

////////////////////////////////////  
是松いずみ 福岡市立百道浜小学校特別支援学級教諭 記事提供 致知出版社

事件ファイル NO136

H30 年 千葉県 市町村別 刑法犯認知件数

■千葉県全域 46,698 件 (埼玉県 60,001 件 神奈川県 46,780 件 東京都 114,492 件)

|     |        |         |                |
|-----|--------|---------|----------------|
| 1 位 | 船橋市    | 4,722 件 | (川口市 5,419 件)  |
| 2 位 | 松戸市    | 3,733 件 | (越谷市 3,746 件)  |
| 3 位 | 市川市    | 3,400 件 | 4 位 柏市 3,200 件 |
| 5 位 | 千葉市中央区 | 2,816 件 | (川越市 2,779 件)  |

千葉県は、船橋市を筆頭に東葛エリアの犯罪が均等に多いことが特徴です。  
また自転車盗は全国では全体の 30%前後の割合ですが、千葉県では 10,989 件・23%と比率  
がと低いことです。反面、住宅関連の侵入割合は 7.6%とやや高い数値を示しています。

■うち住居侵入+空き巣+忍込み(総数 3,571 件)

|     |     |                  |     |        |                 |
|-----|-----|------------------|-----|--------|-----------------|
| 1 位 | 船橋市 | 415 件(総数の 11.6%) | 2 位 | 松戸市    | 313 件(総数の 8.8%) |
| 3 位 | 市川市 | 276 件(総数の 7.7%)  | 4 位 | 市原市    | 222 件(総数の 6.2%) |
| 5 位 | 柏市  | 203 件(総数の 5.7%)  | 6 位 | 千葉市中央区 | 182 件(総数の 5.1%) |

ほかでは、自動車盗は柏市 87 件・野田市 59 件・千葉市若葉区と市原市が 47 件、  
オートバイ盗は松戸市 134 件・船橋市 96 件、  
車上ねらいは船橋市 247 件・松戸市 246 件・千葉市中央区 219 件と地域性を表しています。

プロ太の小話集

NO136

『 原状回復義務 』

主婦がペット店に電話してきてこう言った。

「今すぐゴキブリ 2 万匹、届けてちょうだい。」

「いったいゴキブリを 2 万匹も何にするんです？」

驚いた店員が尋ねた。

「ええと、今日引っ越すのよ。契約書にはこう書いてあるの・・・。“入った時と同じ状態で  
返さなければいけない” って。」



//////////  
今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？ やまゆり園の事件から早 3 年が経過しました。  
この事件は今までの常識を覆す想定外の事例からセキュリティの根本を考えさせられる案件  
でした。そして、れいわ新選組から 2 名の重度障害を持った国会議員の誕生。障害を持つ子  
どもを授かった親御さんの気持ちは本人たちにしかわからないでしょう。誰もが障害者の皆  
さんと真摯に向き合い、彼らを理解し、お互いが優しく温かく接する共存の時代が来たと感  
じます。どんなことでもいいので小さなことから手を差し伸べてみたいと思います。

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です (体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)